

作成番号:0302

一般社団法人 日本侵襲医療安全推進啓発協議会 「会員向けメールマガジン」

号数:2025-302

\*\*\*\*\*

内容:高血圧診断後 1 ヶ月以内に降圧薬を開始すると、血圧コントロールが良好

出典:Treatment in the First Month After Hypertension Diagnosis Improves Blood Pressure Control.

Hypertension (Dallas, Tex. : 1979). 2025 Jun;82(6);1129-1136.

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/40255193/>

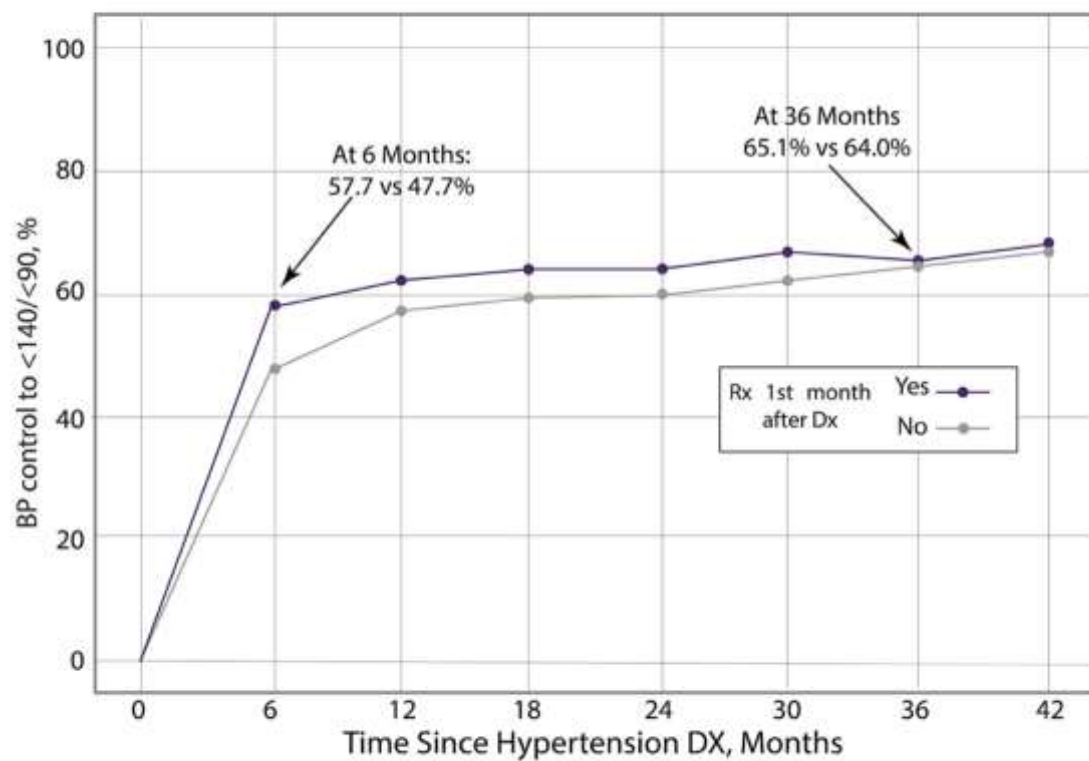
\*\*\*\*\*

未治療の成人高血圧患者において、診断後 1 ヶ月以内に降圧薬を開始すると、それ以降に開始した場合と比較して、血圧コントロールが良好か否か、米国医師会の研究者らによる後ろ向きコホート研究の結果が、Hypertension 誌オンライン版 2025 年 4 月 21 日号に掲載された。

診断歴のない高血圧患者 15,422 例(平均年齢:56.0±14.8 歳、18 歳未満および 85 歳以上は除外、2019 年 1 月～2023 年 1 月に初回診断)が、5 つの医療機関の後ろ向きコホートより抽出された。診断後最大 42 ヶ月までの期間において、血圧コントロール状況(<140/<90mmHg)およびコントロール不良時における降圧薬単剤療法の開始状況を経時的に評価した。追跡期間中央値は 24 ヶ月で、降圧薬単剤療法は、診断後 1 ヶ月で患者の約 44%、6 ヶ月で 75%、1 年で 82%、2 年で 90%に実施されていた。診断後 1 ヶ月以内に降圧薬単剤療法を開始した患者とそれ以降に開始した患者の人口統計学的・臨床的特徴は、平均年齢 53.3 歳 vs.58.2 歳、男性が 45.9% vs.43.5%、ベースラインの平均血圧は 154.4(±12.5)/88.5(±11.5)mmHg vs.152.5(±12.5)/85.5(±11.8)mmHg、平均 BMI はともに 31.5kg/m<sup>2</sup>、糖尿病ありが 19.5% vs.23.8%であった。診断後 1 ヶ月以内に降圧薬単剤療法を開始した患者では、それ以降に開始した患者と比較し、診断後 6 ヶ月時点で有意に高いコントロール率を示し(57.4% vs.47.5%、p<0.001)、30 ヶ月まで維持されていた(66.8% vs.62.0%、p<0.001)。42 ヶ月間の追跡期間中の血圧コントロール率は、診断後 1 ヶ月以内に降圧薬単剤療法を開始した患者では、それ以降に開始した患者と比較して 19% 高く(HR:1.19、95%信頼区間[CI]:1.13～1.25)、年齢、人種、性別、初回 SBP で調整後も維持された(HR:1.21、95%CI:1.15～1.27)。

診断後 1 ヶ月以内に降圧薬単剤療法を開始すると、診断後 6～30 ヶ月までの血圧コントロールが良好であった。一方で、1 ヶ月以内に単剤での降圧薬療法を開始したとしても、30%超の患者では血圧コントロールは不十分であることも示された。

## Rx of Untreated, Uncontrolled HTN in the 1st Month After Dx vs Later Provides Better BP Control for 30 Months



Abbreviations: Rx, pharmacotherapy, 1st Dx, diagnosis